

報道関係各位

世界遺産の石見銀山を360度パノラマ実写映像で体験！ 「VR銀山」常設体験コーナーオープン

2018年4月28日、島根県大田市にある「石見銀山世界遺産センター」にて、360度パノラマ映像「VR銀山～石見銀山大久保間歩～」の常設体験コーナーがオープンしました。

「VR銀山～石見銀山大久保間歩～」は、江戸から明治時代にかけて世界の銀生産の3分の1のシェアを誇った日本の銀の多くを産出した石見銀山最大級の坑道「大久保間歩(おおくぼまぶ)」を、VRゴーグル (IDEALENS K2+) を装着し仮想体験できるVRツアーです。

本VR体験の特徴は、通常では暗闇のため肉眼で詳細までは判別できない間歩の内部を特殊な撮影法により、明るく鮮明な映像で体感できることです。

さらに、現場で収録したサラウンド音響とナレーションによる解説で、現実の大久保間歩ツアーに参加しているような臨場感を楽しむことができます。

また、大田市の協力により、通常のツアーでは立ち入ることのできない石見銀山最大の空洞「福石場(ふくいしば)」最深部の様子もご覧いただけます。

大久保間歩は、週末限定の有料ツアー（定員制）に参加することで実際に間歩の中に入ることになりますが、人気のため満席になることもあり、VR体験コーナーが石見銀山観光の充実に繋がるものと考えております。

石見銀山のある島根県大田市では、先月（4月）9日に震度5強（M6.1）の強い地震があり、石見銀山も被害を受けましたが順調に復旧し、現在（4月28日時点）は大久保間歩のツアーをはじめ、従来通りの観光を楽しむことができます。

「VR銀山～石見銀山大久保間歩～」は、石見銀山世界遺産登録10周年を記念して制作されたVRコンテンツ（制作：山陰中央テレビジョン放送株式会社）で、昨年（2017年）7月に石見銀山世界遺産センターで体験会を実施し、多くの好評を得ました。そしてこの度、常設体験コーナーを設置することになりました。

【イベント概要】

- ・ VR体験コンテンツタイトル⇒「VR銀山～石見銀山大久保間歩～」
- ・ 会場⇒石見銀山世界遺産センター（島根県大田市大森町イ1597-3）
- ・ VR体験スケジュール⇒毎週月～木曜日（10:00～11:30 / 12:30～14:00）
※ゴールデンウィーク期間中（2018年4月28日～5月6日）は毎日体験可能
- ・ VR体験条件⇒「展示観覧チケットの呈示」 ※同館「展示室」入場チケット（大人300円 / 子供100円）
- ・ 使用VRデバイス⇒IDEALENS K2+
- ・ VR体験時間⇒約3分間
- ・ URL（石見銀山世界遺産センター）⇒<http://ginzan.city.ohda.lg.jp/2011.html>
- ・ Facebook（石見銀山世界遺産センター）⇒<https://www.facebook.com/igwhc/>

【お問い合わせ先】石見銀山世界遺産センター

- ・ 電話⇒0854-89-0183
- ・ FAX⇒0854-89-0089
- ・ メール⇒<http://ginzan.city.ohda.lg.jp/2.html> ※リンク先メールフォームをご使用下さい

